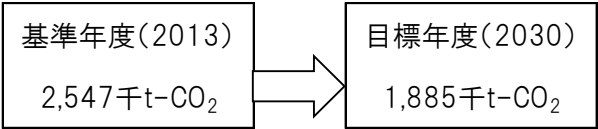


## 久留米市域から排出される温室効果ガスについて(令和 2 年度)

### 1 久留米市地球温暖化対策実行計画の目標

2030(令和 12)年度に 2013(平成 25)年度比 26%削減

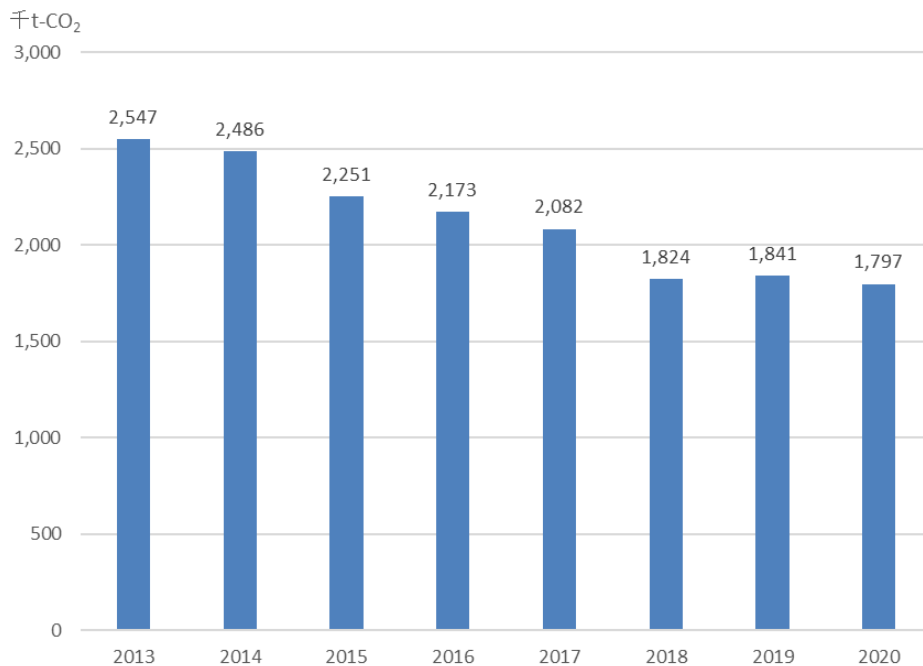


### 2 久留米市の温室効果ガス総排出量について

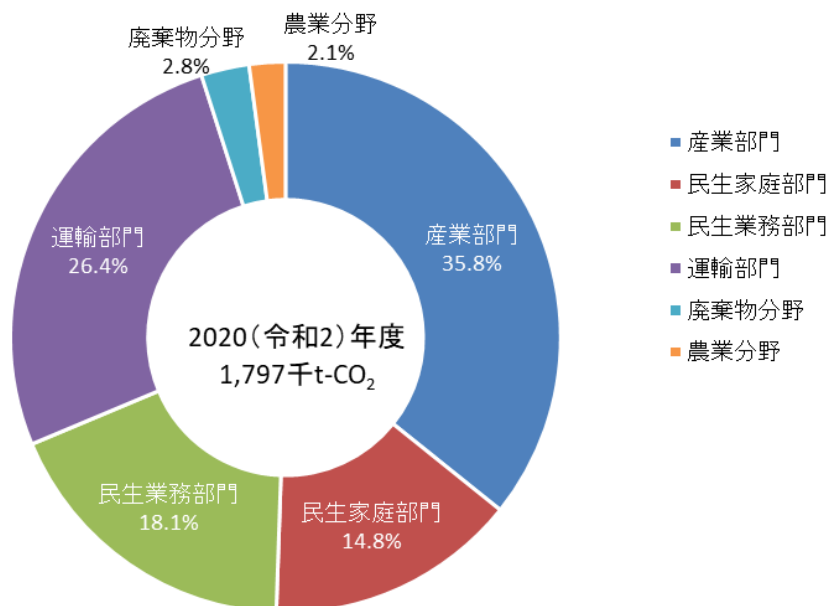
2020(令和 2)年度:179 万 7 千 t-CO<sub>2</sub> (基準年度比 29.4%減少)

(前年度比 2.4%減少)

### 温室効果ガス総排出量の推移



### 部門別排出量の割合



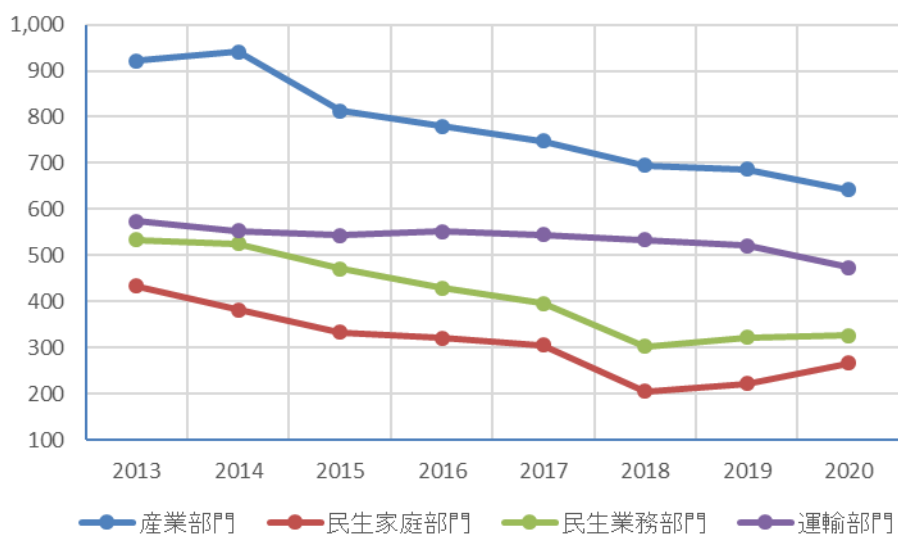
### 3 基準年度と比較した温室効果ガス総排出量の減少要因について

基準年度と比較した温室効果ガス排出量については、産業部門における省エネ等によるエネルギー消費量の減少や民生部門での電力使用量の減少に加え、電力のCO<sub>2</sub>排出係数が改善したことから、産業部門及び民生部門における排出量は減少しています。

ただし、前年度との比較では、民生家庭部門の排出量が19.6%増加しています。これは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響及び電力のCO<sub>2</sub>排出係数の悪化によるものです。

### 4 部門別の温室効果ガス排出量の推移

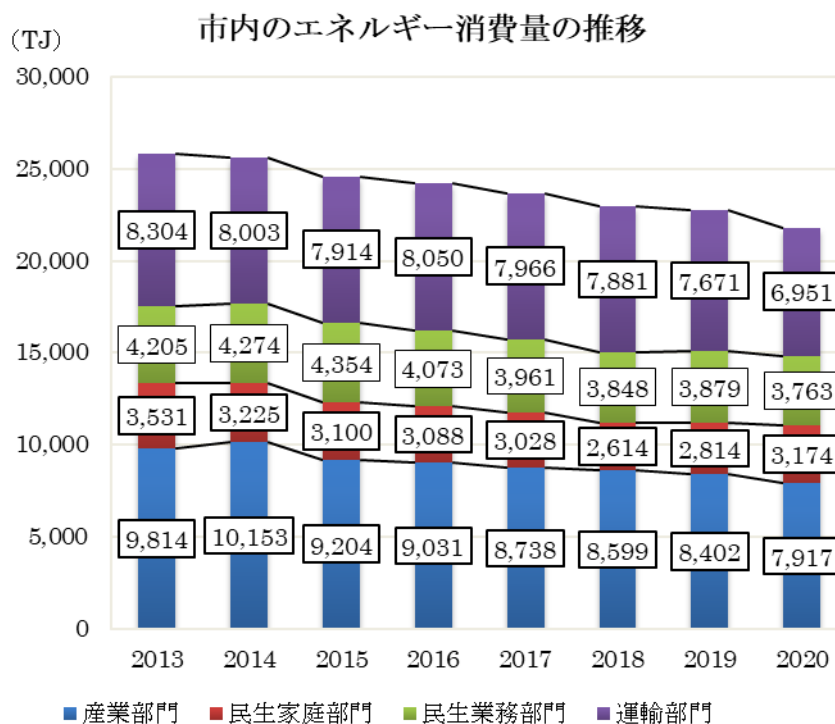
|                   |            |        |                 | (千t-CO <sub>2</sub> )                              |
|-------------------|------------|--------|-----------------|--|
|                   | 2013(基準年度) | 2019   | 2020(報告年度)      | 基準年度からの増減要因  |
| 産業部門              | 922        | 686    | 643             | 省エネ等によるエネルギー消費量の減少                                 |
| (基準年度比)<br>(前年度比) |            | -25.6% | -30.3%<br>-6.4% |  |
| 民生家庭部門            | 433        | 222    | 266             | 省エネ等によるエネルギー消費量の減少<br>及び電力のCO <sub>2</sub> 排出係数の改善 |
| (基準年度比)<br>(前年度比) |            | -48.7% | -38.6%<br>19.6% |  |
| 民生業務部門            | 533        | 322    | 326             | 省エネ等によるエネルギー消費量の減少<br>及び電力のCO <sub>2</sub> 排出係数の改善 |
| (基準年度比)<br>(前年度比) |            | -39.6% | -38.9%<br>1.1%  |  |
| 運輸部門              | 574        | 521    | 474             | 自動車台数に占める電動車や軽自動車の増加                               |
| (基準年度比)<br>(前年度比) |            | -9.2%  | -17.4%<br>-9.1% |  |
| 廃棄物分野             | 51         | 52     | 51              |  |
| (基準年度比)<br>(前年度比) |            | 3.7%   | 0.4%<br>-3.2%   |  |
| 農業分野              | 34         | 37     | 38              |  |
| (基準年度比)<br>(前年度比) |            | 8.4%   | 11.7%<br>3.1%   |  |
| 合計                | 2,547      | 1,841  | 1,797           |  |
| (基準年度比)<br>(前年度比) |            | -27.7% | -29.4%<br>-2.4% |  |



## 5 エネルギー消費量の推移

2020(令和2)年度の久留米市のエネルギー消費量は、21,804TJであり、基準年度比で15.7%、前年度比で4.2%減少しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、在宅時間の増加などによる民生家庭部門のエネルギー消費量は増加したものの、需要の低迷や外出自粛等の影響により、産業部門や民生業務部門、運輸部門において、エネルギー消費量が減少しています。



## 6 その他

本市の温室効果ガス排出量の算定に当たっては、令和2年12月に公表された「都道府県別エネルギー消費統計」において、推計方法の変更により、過年度に遡って数値が改められたことから、2018年度の推計から、基準年度に遡って再計算しています。このことから、基準年度(2013年度)の排出量は、久留米市地球温暖化対策実行計画の基準年度の排出量と数値が異なります。